

ゆめだより

第4号



花が生きている 瞬間を表現

平成26年9月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://yumenosato.info>

『フラワーアレンジメント』とは、花を整理して組み合わせるという意味があります。花の特徴を捉えることで、最初はバラバラだった花が、それぞれの個性を活かしながら1つの作品にまとまります。

自分の手でフラワーアレンジメントができて、日常生活に取り入れることができれば、とても素敵なことです。花の特徴を知っていくうちに、初めての人でもきっと楽しくなります。(松風園夏まつり(松風祭)の入口に力作が並びました)

25年度事業報告

平成25年度は第3次中期計画の初年度にあたり、法人本部機能の強化として、法人の舵取りを行う経営企画室、実務的な分野を担うサポートセンターを設置しました。公共性をアピールするため、ホームページリニューアル、プレスリリースなど「見える化」にも取り組みました。職員教育は、外部委託をしてコミュニケーション研修（5年未満職員対象）と管理職研修を行いました。また、地域に必要な施設として、平成26年度松本市の整備計画に基づく「指定認知症対応型共同生活介護事業」の公募に、入山辺地区グループホーム設置を申請し、松本市から事業者としての決定を受けました。



理事長 高山拓郎

取り組んできたJA松本ハイランドの組合員の願いを実現する形で平成十三年に設立されました。設立以来、「地域とともに歩み、支え合い助け合う」

現代社会は、ともすれば生きていく意義や生きがい、働きがいなど人々が暮らしていく上での大切な思いを分断してしまいうる冷たさを内包しているともいえます。

このたび、長年理事長として社会福祉法人松本ハイランドの発展に大きな功績を残された山田理事長の後任として就任いたしました。責任の重さに身の引き締まる思いがあります。どうかよろしくお願い申し上げます。

当法人は、長年に亘って組合員、地域住民の健康管理活動に積極的に

理事長就任にあたって

ことを理念に掲げ、地域の皆様の温かい支援に囲まれながら歩みを進めております。とりわけ、「地域」この二文字の重さ、尊さを肝に銘じサービスの提供を通じて、ご本人はもとよりそのご家族、そして地域に安心を提供すること、地域の皆さんとのネットワーク創りをさらに進めるために努力を傾注してまいります。

平成25年度決算報告（単位：千円）

貸借対照表

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	571,854	流動負債	242,658
固定資産	1,175,762	固定負債	23,220
基本財産	744,050	純資産の部	
その他の固定資産	431,712	基本金	645,189
		国庫補助金特別積立金	448,971
		その他の積立金	171,000
		次期繰越活動収支差額	216,577
資産の部合計	1,747,616	負債及び純資産の部合計	1,747,616

事業活動収支計算書

勘定科目	金額
事業活動収入計①	1,102,946
事業活動支出計②	1,064,214
事業活動収支差額③(①-②)	38,731
事業活動外収入計④	1,376
事業活動外支出計⑤	392
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	983
経常収支差額⑦(③+⑥)	39,715
特別収支差額⑧	△876
当期活動収支差額⑨(⑦+⑧)	38,839
前期繰越活動収支差額⑩	177,738
次期繰越活動収支差額⑪(⑨+⑩)	216,577

(注) 金額について千円以下を切り捨てしているため、合計・差額等一致しない場合があります。

誰もが安心して老いることができ、「天寿を全う」することが一番の願いではないでしょうか。少子高齢社会を避けることはできません。むしろこれからの現実には、正面から向き合い努力を重ねてまいります。そのためには、私たちは、プロフェッショナルとして卓越したサービスの提供を行うこと、そして、「大丈夫です。私たちが何とかしましょう。」というメッセージを伝えることを大切に前進してまいります。

おわりに、これまで以上にご利用者様はもとより地域のみなさまをはじめとする多くのみなさまのご支援、ご指導をお願いして就任のあいさつといたします。

各施設で夏まつり盛況に開催!

朝日ゆめまつり

夏の一大イベント「朝日ゆめまつり」が7月20日に行われました。焼き鳥やたこ焼き、子どもが大好きな綿あめやくじ引きなどあり、JA松本ハイランド女性部より寄贈されたスイカの振る舞いも好評。アトラクションでは、大正琴グループの息のあった繊細で優しい演奏やとてもユーモラスなピエロのショーが行われ、盛り上がりました。子どもからお年寄りまで楽しいひと時を過ごすことができました。



息のあった演奏を披露



ピエロのショーで盛り上がる

松風祭

8月9日松風園において、多くのボランティアの協力を得て「松風祭」が盛大に開催されました。

開会式終了後、本郷地区子ども会若獅子太鼓の演奏からスタートし、MABバンドの演奏、ピアノ演奏と切れ間のないイベントが続きしました。

ボランティアによるスイカのふるまいやかき氷、くじ引き、綿あめ、ポン菓子など屋台も賑わいました。

また、食べ処ではやきそば、腕子そうめん、たこ焼き、肉だんご、フライドポテト、喫茶も無料でふるまわれ、おいしいと好評でした。



太鼓の音は、お腹の底まで響きました



アルプちゃんも登場! 握手して~



手作りのくじ引き、何が当たるかな?

40枚を超える力作が集まったゆめまつりポスター



赤、黄色の2色のあま〜いスイカがふるまわれた



お菓子釣りでは、みんな楽しそう！



振り付けをみんなで工夫し練習した成果を披露

ホールでは開会式からバザーまで6つの催し物で賑わいました。写真はスコップ三味線

和田ゆめまつり

7月27日ゆめの里和田において、ボランティア・地域の皆様のご協力により、地域交流事業「第12回ゆめまつり」を開催しました。

オープニングは餅つき、その後、ホールイベントとして職員による「よきこいソーラン」、続いて「ハイランドフラワーズ」のスコップ三味線、「新村懐かしい童謡唱歌を歌う会」「神林子ども太鼓」とにぎやかに続けました。

午後は「JA女性部和田支部」によるバザーが盛況でした。



掛け声も勇ましくつきあがったもちは、さっそくふるまわれた



事業所からこんにちは

ゆめの里朝日



朝日村朗読ボランティアが来てくれました

ユニットケアとは？

ユニットケアの発想の原点は、二十年程前、とある施設の施設長が、数十人の高齢者が集団で食事を摂る光景に疑問を抱き、少人数の入所者と一緒に食事を作り、食べる試みを始め「一緒に過ごすごく普通の家庭の食卓にこそ意味がある」ということに気づいたことが始まりです。

ゆめの里朝日はユニットケアを導入し、「個人の尊厳を大切にし、利用者主体のサービスの徹底」をめざし、ハード面・ソフト面を充実させ、その手段を駆使しながらご利用者を支援しています。

ゆめの里新村宅幼老所

児童センターで交流

8月に初めて新村児童センターへ行き、小学生と楽しい交流ができました。ちょうど七夕の日で、一人一人に手作りの七夕飾りのお土産をいただきました。今後も地域の児童センターの子どもたちと交流を続けていきます。



ゆめの里福祉相談センター

立派な大漁旗できました！

「ゆめまつりに『よさこいソーラン』を踊るのに、大漁旗があればいいのだけど・・・作ってもらえない？」との声がかかり、受けたのは良かったのですが・・・それから、さあ大変！大きさは？布は？生地の色は？文字のレイアウトから絵柄までみんなで相談し、6人一致団結し仕上げる事ができました。

完成したときは、旗の出来映えにビックリ！思わず拍手喝采、万歳でした。ほかの職員からおほめの言葉をいただき、ゆめまつりに披露できました。

追伸

只今、ゆめの里和田の玄関に飾ってありますので、ご覧ください。



ゆめの里和田訪問看護ステーション

訪問看護の 第1号広報を発行



訪問看護の特色と活動を伝える
目的で、昨年より計画していた広
報誌がついに完成。編集担当3名
のスタッフにより「ゆめつづり」
という素敵な名前がつけました。
スタッフ紹介の似顔絵イラスト
も利用者様から「特徴をとらえて
いるね!」と好評。ぜひ、ご覧く
ださい。

ゆめの里和田デイサービスセンター

健康教室で元気にイキイキ!

ゆめの里和田デイサービスでは、地域の皆
様も元気で過ごしていただくために、健康教
室を開催しています。近くの方は自転車や徒
歩で来ていただき、送迎も行っています。



時間は10時から12時までの2時間。最初に看護師が先頭に立って体操
を行い、頭の前から足の先までしっかり動かします。その後、笑いながら
のレクリエーション、体操、手作りおやつのお茶話会と続きます。参加者か
らは「ここで話すことがなよりの楽しみ」という声をいただきます。
お友達と誘い合って参加されてみては!お待ちしております。

特別養護老人ホームゆめの里和田

地域交流事業がんばっています!

日ごろお世話になっている皆様と
交流会を実施しました。

7月3日は「喫茶ボランティア」の
皆様と、蕎麦打ちボランティアからお
いしいそばを提供していただいたの
食事会。とても好評でした。



また、7月17日は「利用者の声を聴く会」の皆様と7月誕生
日メニューの食事会。「ご利用者と一緒に楽しく食事ができた」
と喜ばれました。

養護老人ホーム松本市立松風園

収穫したじゃがいもを「じゃがいも 餅」にして味わい楽しむ

松風園には施設専用の広い畑があり、毎
年じゃがいも、トマト、かぼちゃ、きゅう
りなどたくさんさんの野菜を、園芸クラブのク
ラブ員中心に丹精こめて育てています。

作物の出来ばえは天候により毎年違
いますが、今年はじゃがいもが大豊作!



そこで、そのじゃがいもを使
って、料理クラブでおいしい
料理をつくりました。

地域の夏まつりへ参加

松本ほんぽん

地域に定着した行事である「松本ほんぽん」が
8月2日(土)に開催され、「ゆめの里連」として
参加しました。

職員および職員家族あわせて63人(こどもも17
人)で連をつくり、元気な姿を地域の人たちにア
ピールしました。



スタート地点の西堀で
全員かんぱろう！



ちびっ子たちも
元気に踊った

大きな声で
「ゆめの里」をアピール！



朝日村お夏まつり

朝日村の夏を代表するお祭り「お夏まつり」が
8月9日(土)に開催されました。
当日は雨天のため、朝日村総合体育館でおこな
われ、「お夏おどり」では、昨年に続き最優秀賞を
受賞しました。

ファイナーレの「花火の祭典」は雨が上がり、夏
の風情を感じ楽しみました。

今年も最優秀賞を受賞！やったぜ！！



あとがき

このごろ、「観測史上最大」という言葉が度々ニュースに
登場し、痛ましい災害事故が発生します。なにごとくもほどほ
ど、平年並みの穏やかな陽気になってもらいたいものです。